

会 議 録

会議の名称	白岡市介護保険等運営協議会第9回会議
開催日	平成30年2月8日（木）
開催時間	午後1時30分 から 午後3時00分 まで
開催場所	白岡市役所4階 会議室404
会長の氏名	浅井 嘉一
出席者（出席委員） の氏名・出席者数	北村 秀和 木下 健輔 伊藤 昌美 山崎 文博 久野 和雅 川島 勉 西田 隆 関根 芳郎 浅井 嘉一 長谷川 博 浅野 悦子 11人
欠席者（欠席委員） の氏名・欠席者数	中村 由美子 齋藤 恵生 2人
説明員の職・氏名	高齢介護課主幹 齋藤 三彦 高齢介護課介護保険管理担当主査 島村 哲也
事務局職員 の職・氏名	健康福祉部長 八木橋 昌美 高齢介護課長 黒須 靖之 高齢介護課主幹 齋藤 三彦 高齢介護課介護保険管理担当主査 島村 哲也
その他 会議出席者 の職・氏名	株式会社ぎょうせい 青柳 由衣
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 議題・報告事項 (1) 白岡市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画(案)及び答申(案)について (2) 第7期介護保険料基準額(案)について (3) その他 4 閉会

<p>配布資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 白岡市介護保険等運営協議会第9回会議次第 ・ 白岡市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画(案) ・ 【資料1】 「白岡市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画(案)」に係るパブリックコメントの結果について(案) ・ 【資料2】 介護保険料基準額(案)の算出 ・ 【資料3】 グループホームフローラ白岡西の移転について ・ 【資料4】 平成29年度白岡市認知症初期集中支援チーム実績報告書 ・ 【資料5】 白岡市介護保険等運営協議会委員を募集します
-------------	--

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
課 長	開会に当たり、会議出席者に謝意を述べ、開会を宣す。 続いて、会長にあいさつを願う。
会 長	あいさつを行う。
課 長	会長が議長となり議事を進めるよう願う。
会 長 (議 長)	議事を進行する旨宣する。 (1) 白岡市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画(案)及び答申(案)について
議 長	本日の議題・報告事項の「(1) 白岡市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画(案)及び答申(案)について」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。
事 務 局	資料の「白岡市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画(案)」に係るパブリックコメントの結果について(案)に基づき説明を行う。
議 長	質疑がないか、委員に諮る。
A 委員	最後のかたの意見の地域通貨の部分について、回答していないのではないか。
事 務 局	地域通貨に関しては、まだ明確に記載できる段階でないため計画には記載をしなかった。今後は地域通貨などのインセンティブについても広く研究していきたい。

B 委員	<p>ボランティアをしてくれる人に対して、インセンティブを出さないとなかなか動いてもらえないのではないかな。</p>
C 委員	<p>インセンティブ以外で参加協力しようと思いたせる方法が必要なのではないかな。例えば、「いずれ自分も高齢化することを考えれば、自分の将来のためにまちづくりを行う」ということを若い世代が学習することがよいのではないかな。</p>
事務局	<p>実際に地域通貨でインセンティブを与えている事例はある。しかし、ささえあいミーティングに参加されている社会福祉協議会の方は「ボランティアは自分がやりたくてやっている。それにお金が絡むと考え方が違ってきたり、難しいことが出てくる」と話す。こういったこともあり、第7期計画にインセンティブについて記載することは難しいと考える。</p>
C 委員	<p>第7期は第8期で本格的に取り組むための準備期間と捉えてよいのではないかな。</p>
D 委員	<p>パブリックコメントの最初の意見について、現状ののりあい交通は不便なので改善する必要がある。社協で車を出すサービスがあると聞いたが市としては把握しているかな。</p>
A 委員	<p>恐らく、社協でそういったサービスは行っていない。以前は、運転ボランティアというサービスがあったが、事故があった時に誰がどのように責任をとるかが難しく、なくなってしまった。</p>
E 委員	<p>最近高齢者の運転事故が問題になっている。自分もいつまで運転できるかわからない。市内循環バスが廃止になった時は、高齢者が少なかった。今ならもっと利用者がいるのではないかな。</p>

事務局	<p>訪問型サービス D というものがあるが、県内でも実施しているところは少ない。対価として直接お金を受け取ってしまうと問題がある。また、対象者が要支援 1・2 と総合事業対象者に対象が絞られてしまう。交通弱者は高齢者だけではないため、まち全体の問題として関係各所と相談をしながら第 8 期に向けて基礎づくりを行っていききたい。</p>
議長	<p>続いて、資料の白岡市高齢者福祉計画・第 7 期介護保険事業計画(案)について事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>白岡市高齢者福祉計画・第 7 期介護保険事業計画(案)に基づき説明を行う。</p>
議長	<p>質疑がないか、委員に諮る。</p>
<p>(2) 第 7 期介護保険料基準額(案)について</p>	
議長	<p>次に、「(2) 第 7 期介護保険料基準額(案)について」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>資料の「介護保険料基準額(案)の算出」に基づき、説明を行う。</p>
議長	<p>質疑がないか諮る。</p>
B 委員	<p>白岡市の高齢者は元気だから保険料も少なく済んでいるのではないか。準備基金の取崩しはもっとできないものなのか。</p>
事務局	<p>準備基金は、65 歳以上の保険料で余ったもの。介護保険は 3 年間同じ金額で行う。1 年目は余り、2 年目は丁度、3 年目は 1 年目に余った分を使い 3 年間で丁度にする。足りずに借金になることがないようにすることと、保険料の上がり幅が急激にならないようにするということを踏まえて保険料を算出している。今回、2 億円の準備基金を取崩すことで、保険料の上がり幅を若干抑えるこ</p>

	<p>とができた。</p> <p>第7期においても、いくら保険料を余らせられるか、給付額を下げられるかということが課題でもある。そのため、市としては、予防事業に取り組み、給付率を下げる努力をしていくということもご承知置きいただきたい。</p> <p>(3)その他</p>
議 長	次に、「(3)その他」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。
事務局	【資料3】から【資料5】に基づき説明を行う。
議 長	質疑がないか諮る。
E 委員	ペアーズバンクについて説明をしてほしい。
事務局	ペアーズバンクは、生涯学習課が窓口になって個人や団体に登録いただいているもの。生涯学習課に問い合わせいただければ、各種団体などを紹介できる。
E 委員	感染予防について、該当者については全員予防接種をしてほしい。自分自身肺炎になってしまって、人工呼吸になってしまったので周りが気になる。
事務局	介護予防については、感染予防も含めていろいろな方面から周知をしていく。
議 長	<p>質疑がないか諮る。</p> <p>議事全体終了の旨を述べ、委員の協力に対し謝し、議長を降りる。</p> <p>以上で、本日の議事全体終了を述べ、八木橋部長に閉会のあいさつを求める。</p>
部 長	あいさつを行う。

課 長

慎重会議を謝し、閉会を宣した。